内子町立五十崎中学校（２年生）

えひめジョブチャレンジU－１５事業

令和４年１０月３日（月）～７日（金）

五十崎中学校２年生３４人が、事前学習を含め、５日間の職場体験学習に取り組みました。地域の２０か所の事業所等に受け入れていただき、製造業や接客業等、様々な体験をすることができました。

＜生徒感想＞

（接客業）

花屋さんの仕事はデザイン性やセンスが問われる。私は花が好きなので、楽しかった。「好きこそものの上手なれ」と言うように、物事を続けるためにはそれに対する「好き」という思いが大切だと分かった。

（製造業）

この３日間はこれからの自分に挨拶の大切さを教えてくれた。職場のみなさんに毎朝「おはよう」と言われると嬉しくなった。挨拶はいつでもどこでもできるのでこれからの私生活に生かしていきたいと思った。

（官公庁）

小学校で３日間体験した中で、小学生の自分の目標に向かって努力する姿、失敗しても諦めずに頑張る姿をたくさん見ることができて、私は勇気をもらった。そして、壁にぶつかっても成長できることを学んだ。

＜受入事業所等感想＞

生徒さんは講義に一生懸命耳を傾け、メモを取っていました。実践においては、明るく元気な声でお客様をお迎えし、心を込めたお見送りの挨拶をしてくれました。お客様にも喜んでいただけたことと思います。「将来の郵便局」のレポートでは郵便局の姿を思い描き、一生懸命書いてくれて大変嬉しく思いました。